

中津市では、「第3期中津市版まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にあたり、素案についてのパブリックコメント(意見募集)を実施しました。
実施方法や結果は次のとおりです。

- 周知方法 市ホームページおよび下記閲覧場所
- 閲覧場所 本庁3階 企画市民環境部総合政策課、各支所総務・住民課、本庁1階総合窓口
- 募集期間 令和7年2月25日(火曜日)～3月17日(月曜日) (21日間)
- 提出方法 持参・郵送・FAX・メール・オンライン
- 提出件数 2件 下記参照

No.	基本目標	具体的な施策	戦略本文記載箇所	提出された意見(概要)	市の考え方
1	Ⅲ	4 (2) デジタル デバイド対策	19ページ	<p>中津市DXや教育活動を推進するため、更に、市役所やコミュニティセンター、教育福祉センター等全ての公施設でのWi-Fi利用制限を、フリーとする。 多くの利用者が、現在の30分では不十分との声を聞き、日本人だけでなく外国人も公施設を利用し易くなり、コミュニティ活動が盛んになる効果がある。</p>	<p>庁舎や公民館等で提供しているWi-Fiは、同時に接続できる台数に制限があります。 1回あたりの接続時間を長時間または無制限にすると、Wi-Fiの使用を終えた人の端末と接続し続け、他の使いたい人が接続できないといった不都合が生じます。 このような理由から、1回あたり30分(1日最大6回の接続可)とさせていただきます。 なお、災害時には制限なく利用することができます。</p>
2	—	— 【参考資料】 SDGs17のゴールと第3期総合戦略施策の関係	22ページ	<p>高校生の給食無償化、あるいは昼食提供の無償化、昼食保管場所の安全確保(冷蔵庫、電子レンジ設置)を希望します。 成長期の高校生が安心安全な教育活動を継続するには、食事が大切です。昼食の格差や安全性に問題があると教育活動や成長に影響を及ぼします。(近年の異常気象＝猛暑、地球沸騰化による弁当保存のあり方、食中毒の恐れ) この観点から、豊後高田市の施策を推奨します。</p>	<p>中津市では、現在、公立の小・中学校、幼稚園において給食を提供しています。 今回の総合戦略では「子育て世帯の経済的負担の軽減」などを盛り込み、ライフステージに応じた経済的支援を行っており、昨今の物価高騰の中で給食費の負担軽減対策も行っているところです。 一方で、ご意見をいただいた高等学校での給食提供や無償化等については、給食を提供するための施設や実施体制、費用など多くの課題が想定されます。高等学校を所管している大分県教育委員会等とも協議しながら、高校生の昼食の実態把握やニーズも踏まえて慎重に検討する必要があると考えます。</p>